

薬学部

公開講座【吸って、飲んで、疾患予防！-粘膜（投与型）ワクチンのエエとこ-】を開催 10/16（土）

2021.10.16
イベント



大阪大谷大学主催 2021 年度第 7 回公開講座が、ハルカスキャンパス（あべのハルカス 23 階）にて行われました。薬学部が毎年企画する「くすりと健康」シリーズの講座で、今回は＜粘膜ワクチン＞をテーマに取り上げました。

戸村教授（本学）の免疫系のお話では、リアルな動画でイメージもばっちり

はじめに、本学免疫学講座の戸村道夫教授から、「免疫応答の始めから免疫獲得まで」と題して、免疫の基本に関する分かりやすい説明をいただきました。私たちの身体の中で“はたらく免疫細胞”のリアルな様子を、鮮やかなムービーでご紹介され、私たちの身体を護る免疫系のことがとても身近になりました。



これを受けて、今回の主題である「吸って、飲んで、疾患予防！粘膜（投与型）ワクチンのエエとこ」のタイトルで、徳島大学大学院医歯薬学研究部 口腔保健福祉学分野 片岡宏介教授にご講演いただきました。



片岡教授（徳島大）の先進のワクチンの話を熱心に拝聴される参加者のみなさん



片岡先生は、地元大阪のご出身ということ

で、親しみやすい語り口調で＜吸うワクチン＞や＜食べるワクチン＞、そして、感染から身体を護る＜分泌型 IgA 抗体＞などについて、今話題の新型コロナワクチンに関する情報も交えながら、粘膜の免疫の大切さについて分かりやすくお話いただきました。

感染対策のため入場者が限定される中、定員を上回

る応募者から選ばれた参加者の方々も終始ご講演に熱心に聴き入っておられました。また、講演の締めくくりには、誤嚥を防ぐとともに、IgA 抗体をたくさん含む唾液の分泌を促して感染予防に繋げる“くっぼちゃんの健口体操”が紹介され、参加者と先生方全員が一緒になって取り組む和やかな時間が設けられました。

講師や参加者、スタッフ全員で、アニメ動画に合わせて“くっぼちゃんの健口体操”を行いました

参加者からは、「ワクチンのことがよく判りました。」や「わかりやすく良かったです。」



「唾液の重要性を家族に伝えます。」などの感想が聞かれ、大好評でした。